
大切

水葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大切

【著者名】

ZZマーク

N4852A

【作者名】

水葉

【あらすじ】

大切にしてもらいたいコト。私と猫の出会い。あなたわ運命をどう思いますか？

大切って言葉の意味を知っていますか??
辞書で調べてみました。

その意味わ

【なくてはならぬほど重要 なようす。】

と書かれていました。

あなたにとつて本当に本当に大切と言つ言葉わなんですか――

――?

やはり命だろうか。

今現在の世の中

一日に

何人死んでるだろうか

何人殺されてるだろうか

それわ人だけじやない

草花 動物

命あるものすべて。

最近

牛乳屋の前を通つたら

猫が三匹くらい居た。

私が立ち止まってしまった

猫可愛い。

一匹だけ

足を止めた私に

近づいてきて

自分の体を

こすりつけてきた。

その猫わ

白と茶色がまざつたよつた

猫だった。

なでなでしたら

お腹、ゴロンして可愛いかった

その後

家に帰つた。

六日後

その牛乳屋の前の道路で

あの猫が

あの猫が

たおれてた。

血がでてた。

お腹力ラなにか出てた。

あの可愛い顔が

わからなかつた――：

もう

動かない。

たつた一回。

たつた一回だけ

たつた一回だけその猫と

初めて出会つて

初めて

その猫なでなでして

愛想のいい猫だった

もう居ない

こんな悲しいんだつたら

あの時

足を止めなければ

よかつた…

あの時

なでなでしなければ

よかつた…

そうすれば

こんな悲しまなかつた。

一度でも

触れ合つてしまつと

情がわく。

まだ手に残る

あの毛並み。

たつた一度だけ

触つた猫。

可愛かつた。

でも私

考えました。

あの猫に出会ったのわ

運命。

あの時

私が足を止めたのも運命

私わ運命を信じたい。

その運命を

なければよかつたなんて

思いたくない。

あの猫にあつて

もつとも命の大切さを

知つた。

ほかにもなにか運命が

あるかもしねない。

その運命わ

時に悲しいもの

時に憎いものかもしねない

でも、

その運命わ

きつと

あなたに

なくてわならないもの

あなたを

成長させるもの

あなたを

強くしてくれるもの

かならず意味があるから

あなたも

決して

いろんな運命を

いろんな出会いを

大切にしてください――

(後書き)

読んでいただいて有り難く思います。感想などいただけましたら幸
いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4852a/>

大切

2010年12月28日02時02分発行